

考えています。

## 公用車にドライブレコーダーを

### 車両更新等にあわせて設置していきたい



中嶋秀一  
(自民公明クラブ)

議員 公用車へのドライブレコーダー設置について、昨年6月定期会でも一般質問をしたが、進捗状況は。

総務部長 公用車93台のうち18台に設置しており、設置車両は昨年度より9台増えました。今後も車両更新時等にあわせて設置したいと

議員 新規就農者が安定して経営できるようサポートするよ



需要が高まっている西洋野菜

議員 公用車のドライブレコーダーの映像を警察に提供する協定を締結の状況は。

民生部長

十和田警察署と3月13日に協定を締結しました。

議員 エンディングノート（終末期に向け、あらかじめ家族等に伝えたいことを書きとどめておくノート）を配布する考えはないか。

健康福祉部長 在宅医療・介護連携推進事業として内容等を協議し、度を予定しています。

議員 公用車へのドライブレコーダー設置について、昨年6月定期会でも一般質問をしたが、進捗状況は。

市長 関係機関と連携したサポート体制を構築しています。また、当市に移住して農業を

當む場合は、農地や住宅探しの支援、貸主または地域の代表者や親方農家の紹介等、移住相談から移住後の就農

支援まで、地域と移住者をつなぐパイプ役として幅広くサポートをしています。

議員 栽培拡大のため、西洋野菜を転作交付金の対象品目に加える考えは。

農林商工部長 収益性が高く、市内全域の作付面積の拡大が明らかになつた場合、対象品目になる可能性があると考えます。

議員 上十三・十和田湖広域定住自立圏における移住政策は。

市長 当市は定住自立圏の中心市としてリーダーシップを発揮し、圏域全体の移住者の増加を目指しています。

このことから、圏域外から当市への移住者を対象に、新築住宅の建設・購入を補助する住宅取得等支援事業を実施しています。今後も圏域全体で持続可能な地域の形成に取り組んでいきます。

議員 生ごみを資源と認識し、バイオマスとして利用する考えは。

議員 向けた食品ロス対策は。

議員 ごみ減量化に取り組んでいます。

議員 新たな病院事業管理者による病院経営改革の考え方。

定住自立圏における当市の移住政策は

### 圏域外からの移住を促進



工藤正廣  
(市民連合クラブ)

分は着席して食事を楽しむことを促す30分運動の周知を図っています。また「食材は使いきる」「料理は食べきる」等の3つの「生きる」運動の啓発を進めています。

議員 生ごみを資源と認識し、バイオマスとして利用する考えは。

議員 分別の徹底、搬入量の確保、処理費用や収集運搬方法等の課題を検討し、協力が必要不可欠な地域住民の皆様の意見を聞きながら調査研究したいと考えています。

病院事業管理者 将来的な医療需要に適切に対応するため、上十三医療圏全体で議論を重ね、機能分化に積極的に取り組みます。また、医療スタッフ全体の働き方改革を推進し、病院全体の医療の質向上につなげます。職員には、「医療の質」と「経営の質」は両輪であることを継続して発信しています。



具体的な戦略をもって病院経営改革を